つなぐ技術で、あなたに喜びを

BUFFALO™

山口市 こども未来部 こども未来課 様

市内52教室の放課後児童クラブに無線LANアクセスポイントを導入し、リモートで管理

目的・課題	業種	導入商品
教育への ICT活用	教育	Wi-Fi（無線LAN）

GIGAスクール構想を踏まえ、放課後児童クラブ内でもパソコンを利用した学習ができるよう無線LAN環境を整備

導入先プロフィール（2021年11月現在）

組織名	山口市 こども未来部 こども未来課
所在地	〒753-8650 山口県山口市亀山町2番1号
主な業務	山口市の子ども・子育て支援、少子化対策
URL	https://www.city.yamaguchi.lg.jp/

山口市では、保護者の就労などにより放課後留守家庭児童となる市内の小学生を対象に、放課後の適切な遊びと生活の場となる「放課後児童クラブ」を開設しています。文部科学省は児童生徒に1人1台の学習用端末と無線LAN環境を整備する「GIGAスクール」構想を推進してきました。コロナ禍の影響もあり、2021年度までに全国の学校でほぼ導入が完了しています。山口市は、この「GIGAスクール」構想を受け、市内の放課後児童クラブ全52教室に法人向け無線LANアクセスポイントを設置し、放課後児童クラブ内でも端末を使用して課題や学習を行えるようにしました。

課題

放課後児童クラブでも無線LANを提供したい

1. GIGAスクール構想の推進 ▶ 放課後児童クラブでも無線LANを使えるようにしたい
2. 自宅に無線LAN環境のない児童への対応 ▶ 学校と同等の無線LANを提供したい
3. コロナ対策として人流を抑える必要 ▶ 機器のリモート保守対応が必要

対策

1. 放課後児童クラブ52教室に法人向け無線LANアクセスポイントを設置
2. リモート管理サービス「キキNavi」を導入

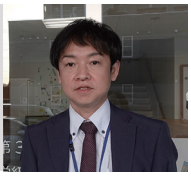
効果

学校と同等の学習が可能に

1. 学校と同等の無線LANを提供 ▶ 放課後や夏休みにも学習できる環境に
2. 多台数同時接続でも安定した通信 ▶ 児童数が多くても同時通信可能に
3. リモートでの保守・管理体制 ▶ 保守のための訪問数削減に

お客様インタビュー

山口市 こども未来部
こども未来課 こども企画担当
副主幹
糸永 幸司氏



放課後児童クラブの無線LAN環境を整備し、リモートによる保守・管理体制を構築。市内全52教室のクラブ内でICTを活用した学習が可能に

概要

- 放課後児童クラブに無線LANを導入
- 無線LANをリモートで保守・管理

放課後児童クラブのICT環境を整備

GIGAスクール構想が前倒しされ、山口市内の小学校では学習用端末と無線LAN環境の整備が完了しています。市内の放課後児童クラブでも端末を利用した学習が行えるように、法人向け無線LANアクセスポイントを設置しました。

市内52教室の無線LANをリモートで保守・管理

山口市内にある52教室の放課後児童クラブは、市内全域の小学校付近に開設されています。これらの無線LANアクセスポイントを、リモート管理サービス「キキNavi」にてリモート管理。新型コロナウイルス感染拡大防止対策としての接触回避をはじめ、非常時にも迅速かつ安全に対応が可能です。

目標・課題

- 児童クラブでもICTを活用した学習を
- 高速なWi-Fi環境の整備が必須

コロナ禍によりGIGAスクール構想が加速

文部科学省が進める「GIGAスクール」構想は、国内の児童生徒に1人1台の学習用パソコンとインターネット環境を整備するというもの。当初は2019年から5年間かけて整備する計画でしたが、コロナ禍により前倒しされ、2021年度内には国内のほとんどの小・中学校で端末導入が完了しています。

放課後児童クラブ内でもICTを活用した学習を

山口市でも、学校への端末や無線LAN環境の導入は済んでいます。児童が端末を持ち帰って学習を行う際に差が出ないよう、家庭内のWi-Fi環境を整備する補助制度も設けられました。これに伴い、市内にある各放課後児童クラブでも無線LAN環境の整備が必要となりました。

解決策

- 多台数同時接続可能な機器を導入
- リモート保守・管理体制を構築

全クラブに法人向け無線LANアクセスポイント設置

端末を利用した学習では、AIによって個別最適された学習を行える「AIドリル」や動画教材の視聴などを想定しています。このような使い方を前提として、無線LANアクセスポイントにはタブレット80台が一斉に動画再生可能な「WAPM-2133TR」と、タブレット40台が一斉に動画再生可能な「WAPM-1266R」の2機種を選定。各放課後児童クラブに通う児童数に応じて設置しました。

「キキNavi」でリモート保守・管理

導入を担当した山口ケーブルビジョン株式会社 参与 東 洋光（ひがし ひろみつ）氏は「52教室の放課後児童クラブをリモート管理するため、バッファローのリモート管理サービス『キキNavi』を導入しました。」と話します。市内各所の放課後児童クラブの無線LANアクセスポイントを、販売店からリモートにより保守・管理できる体制を構築しました。

効果

- 放課後児童クラブでの学習が可能に
- 接触回避や災害時の備えにも

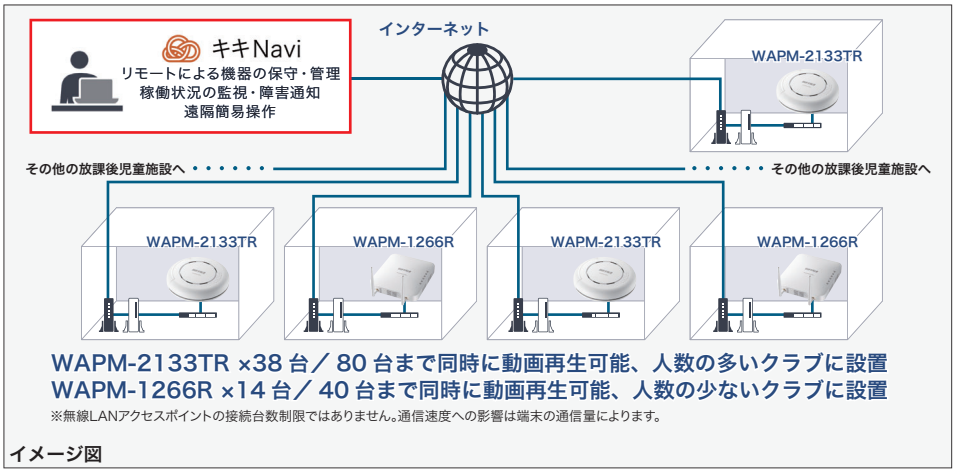
放課後児童クラブ内で学習ができる環境が整う

山口市 こども未来部 こども未来課 こども企画担当 副主幹 糸永 幸司氏は「放課後児童クラブに通う児童も、クラブ内で端末を利用して課題や学習を行えるようになりました。放課後すぐに帰宅し、家庭内で学習する児童と差が生じてしまう懸念が払拭されました。」と効果を話します。

リモートによる保守・管理で感染予防も

児童たちが通う放課後児童クラブでは、新型コロナウイルス感染症対策として、接触回避をはじめ、外部の人間の出入りに慎重さが求められます。「キキNavi」により、安全で迅速に保守・管理が可能になりました。

放課後児童クラブにて、端末で課題や学習を行う児童たち。



山口市内52教室の放課後児童クラブに、80台まで同時接続が可能な「WAPM-2133TR」と40台まで同時接続可能な「WAPM-1266R」の法人向け無線LANアクセスポイントを放課後児童クラブに通う児童数に応じて設置。保守・管理は「キキNavi」の導入により販売店がサポート。

●取材協力：山口ケーブルビジョン株式会社

導入商品

5年保証（※）
11ac/n/a & 11n/g/b
DFS障害回避機能搭載 トライバンド
法人向け無線LANアクセスポイント
WAPM-2133TR

5年保証（※）
11ac/n/a & 11n/g/b
DFS障害回避機能搭載
法人向け無線LANアクセスポイント
WAPM-1266R

※標準保証3年間、Web上の5年保証登録により2年延長

株式会社 バッファロー メルコグループ
ホームページでさらに詳しい情報を発信中
詳しくは バッファロー 導入事例 検索
※掲載されている各製品名は一般に各社の商標または登録商標です ※デザイン・仕様等は改良のため予告なしに変更する場合があります